特定活動非営利法人日本咀嚼学会 第19回学術大会 用催趣意言

商品展示・抄錄集広告掲載 ご協力のお願い



特定活動非営利法人 日本咀嚼学会第 19 回学術大会 大会長 高西 淳夫 (早稲田大学創造理工学部総合機械工学科教授) 私儀、この度、特定活動非営利法人日本咀嚼学会第 19 回学術大会大会長を拝命しました。もとより浅学非才の身ではございますが、本学会の学術大会を少しでも実り多いものにするため準備委員会委員一同、一丸となって現在鋭意準備を進めているところであります。

会期は平成20年9月27日(土)·28日(日)、会場は東京都·新宿区にございます早稲田大学理工学術院にて開催することになりました。

例年、日本咀嚼学会の学術大会では、咀嚼システムと全身機能との関連を明らかにし、国民の健康と福祉に貢献することを目的として、歯科臨床、医学、栄養学、食品学などの専門家を交えて、活発な意見交換が行われております。

また学術大会のプログラムの一部として、一般市民に向けた市民フォーラムを開講 しておりますが、開催理由としては、

- 1. 一般社会においては、急速な人口の高齢化という時代的背景により、 「咀嚼」「健康」「長寿」がセットとして取り上げられることが多く なった。
- 2. 栄養士・管理栄養士・調理師などの専門教育においても食育教育としての「咀嚼」を取り込み、あるいは取り込もうとしており、さらには、超高齢社会を目前に控え、「健康な高齢期を迎えるために」として、抗加齢学が脚光を浴びつつあり、「咀嚼」の重要性が取り上げられている。

と言うことが背景にございます。

第19回大会においても、「咀嚼と健康増進」をテーマとした市民フォーラムの開講を 予定しており、多くの市民の方々にもご参加いただけるものと見込んでおります。

本学会が果たすべき使命や、今後の注目度を考えますと、日本咀嚼学会 第19回学術大会は、より多くの参加者が集まることと予想されます。

上趣意をおくみとりいただき、何卒浄財のご支援の程お願い申し上げる 次第です。ご協力、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げ ます。

末筆ながら、益々のご清栄を祈念申し上げます。

特定活動非営利法人

日本咀嚼学会第19回学術大会

大会長 高西 淳夫

(早稲田大学創造理工学部総合機械工学科教授)

特定活動非営利法人 日本咀嚼学会 第 19 回学術大会 開催概要

- 1. 会議の名称 特定活動非営利法人 日本咀嚼学会 第19回学術大会
- 2. 大 会 長 高西 淳夫 (早稲田大学創造理工学部総合機械工学科教授)
- 3. 会 期 2008年 (平成 20 年) 9月 27日 (土) · 28日 (日)
- 4. 会 場 早稲田大学理工学術院 新宿区大久保 3 4 1
- 5. 会議開催計画の概要
 - 1) 大会テーマ:「咀嚼学と先端工学の融合によるイノベーション創出に向けて」
 - 2) 学術集会プログラム
 - (1)特別講演:「歯科医学を変革するロボット工学と生体力学」 講師:槇宏太郎(昭和大学歯科病院矯正科教授)
 - (2) シンポジウム:「快適な食事環境を目指した高齢者食の課題」 コーディネーター 柳沢幸江 (和洋女子大学)
 - 1. 神山かおる(食品総合研究所)

「高齢者食のこれまでと現在の課題」

2. 小城明子(神奈川歯科大学生体機能学講座)

「食物を用いた摂食機能評価の展開」

3. 坂ノ下典正 (ロッテ中央研究所健康科学研究部分析研究室)

「義歯につかないガムの意義と感覚特性」

4. 高信英明(工学院大学機械システム工学科)

「人間を理解するためのロボット」

(3) 市民フォーラム:「顔と口の美と健康」

講師: 小林馨 (鶴見大学歯学部)

泉雅浩 (愛知学院大学歯学部)

犬童文子 (ソシエテ ヴィザージュ代表)

青木義満 (慶応義塾大学)

- (5) 一般演題発表
- (6) その他
- 3) 参加対象者 歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、栄養士、言語聴覚士、介護福祉士、 看護師、保健師、保育士、調理師、ケア・マネージャー、医師 等
- 4) 参加予定数 500 名

特定活動非営利法人 日本咀嚼学会 第 19 回学術大会 商品展示・抄録集広告掲載・Web 広告・協賛金 募集要領

1. 商品展示募集について

1)日 時:2008年(平成20年)9月27日(土)10:00~17:00 28日(日)9:00~12:00

2)会 場:早稲田大学理工学術院

3)展 示 料 (1コマ): 学会賛助会員 40,000円 学会非賛助会員 50,000円

4) 申込方法 : 企業申込書(最終頁)に必要事項をご記入頂き、FAXにて事務局までご返送下さい。

5) 申込期限 : 2008年 (平成 20年) 8月 18日(月)

6) お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせて頂きます。

* お申込み頂きました企業につきましては、抄録集に社名を掲載させて頂きます。

* 展示会場割り振りにつきましては実行委員会にご一任いただきます。

* 商品展示にお申し込みされた企業の方につきましては、1コマにつき1名を懇親会にご招待させて頂きます。

2. 抄録集広告掲載募集について

1) 体 裁: A4型判広告フィルム 白黒

2) 申込期限 : 2008年 (平成 20年) 8月 18日(月)

3) 広告フィルム締切日:2008年(平成20年)8月22日(金)

4) 発行部数:600部

5) 掲 載 料:

(掲載箇所)	学会賛助会員	学会非賛助会員
表 2 表紙の裏	40,000円	50,000円
表 3 裏表紙の前	30,000円	40,000円
表 4 裏表紙	50,000円	60,000円
後付	20,000円	30,000円

- 6)申込方法 : 企業申込書(最終頁)に必要事項をご記入頂き、FAXにて事務局までご返送下さい。
- 7)お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせて頂きます。
- * 掲載ページの割り振りにつきましては実行委員会にご一任いただきますが、表 2.3.4 につきましては、先着優先とさせていただきます。
- * カラー広告を希望される場合は、別途実費を頂戴いたします。

3. We b 広告掲載募集について

第 19 回学術大会におきましても、専用ホームページを開設しております。学会に参加する多くの方が、一度は閲覧するホームページですので、宣伝効果には十分かと思います。公開期間は平成 20 年 10 月 30 日までの予定です。是非、掲載をお願いできればと思います。

バナー掲載費およびリンク 20,000 円 (1箇所につき)

申込方法:企業申込書(最終頁)に必要事項をご記入頂き、FAXにて大会事務局までご返送下さい。 お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせて頂きます。

4. 協賛金募集について

本来であれば、学術大会の開催に際しては、参加者による登録料で全て賄うことが当然であると 承知してはおりますが、経費の部分で、心配な点もございます。大変心苦しいお願いではございま すが、上述の趣意をおくみとりいただき、何卒浄財のご支援の程お願い申し上げる次第です。ご協 力、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

- 1) 協賛金の目的:日本咀嚼学会第19回学術大会の開催資金
- 2) 協賛金の使途:日本咀嚼学会第19回学術大会の準備および運営費用の一部として
- 3) 募集期間: 平成20年8月18日 (月) まで
- 4) 協賛金: 50,000 円/1口 1口以上 (目標額 1,000,000円)
- 5) 特典:
 - (1) 抄録・プログラム集に、協賛企業として明記いたします。
 - (2) 当日配布するコングレスバッグに、御社の商品チラシを原則として、1口の協賛に対し、 A4サイズ1枚を挟み込み、配布いたします。(希望者)
- 6)申込方法: 企業申込書(最終頁)に必要事項をご記入頂き、FAXにて事務局までご返送下さい。 7)お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせて頂きます。

特定活動非営利法人 日本咀嚼学会 第 19 回学術大会 市民フォーラム 協賛金募集要項

1) 日 程:2008年(平成20年)9月28日(日)

2) 開催場所 : 早稲田大学理工学術院 新宿区大久保3-4-1

3) 市民公開講座プログラム

テーマ: 「顔と口の美と健康」

講師: 小林馨 (鶴見大学歯学部)

泉雅浩 (愛知学院大学歯学部)

犬童文子 (ソシエテ ヴィザージュ代表)

青木義満 (慶応義塾大学)

4) 参加予定人数:500名

5) 協賛金の目的:日本咀嚼学会第19回学術大会 市民フォーラムの開催資金

6) 協賛金の使途:日本咀嚼学会第19回学術大会 市民フォーラムの準備および運営費用の一部

7) 募集期間: 平成20年8月18日(月)まで

8) 協賛金: 50,000 円/1口 1口以上 (目標額 500,000円)

9) 特典:

- (1) 市民公開講座の開催案内印刷物に協賛企業として明記いたします。
- (2) 当日配布する印刷物 (プログラム) に、協賛企業として明記いたします。
- (3) 当日配布する資料に、御社の商品チラシを原則として、1口の協賛に対し、A4サイズ1枚を 挟み込み、配布いたします。
- 10) 申込方法 : 企業申込書(最終頁) に必要事項をご記入頂き、FAX にて事務局までご返送下さい。
- 11)お支払いにつきましては、後日、ご請求書を送らせて頂きます。

特定活動非営利法人 日本咀嚼学会 第 19 回学術大会 各 種 問 合 せ 先

〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 駒込 TS ビル 301

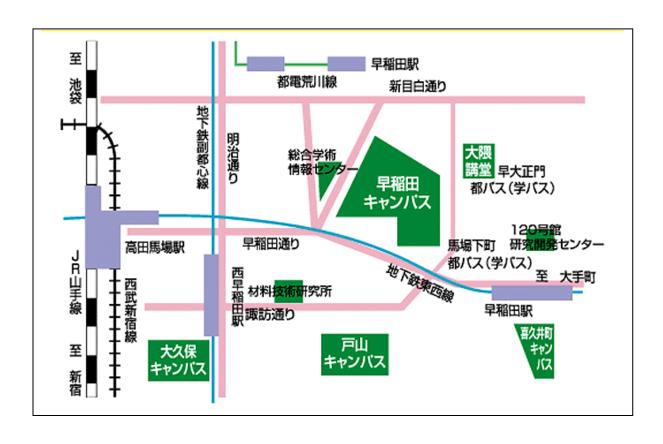
(財)口腔保健協会 コンベンション事業部 内

特定活動非営利法人 日本咀嚼学会 第19回学術大会 運営事務局

TEL 03-3947-8761 FAX 03-3947-8873

E-mail jsmshp19@kokuhoken.or.jp

■ 学会場のご案内■ 早稲田大学理工学術院 新宿区大久保3-4-1



FAX 03-3947-8873

特定活動非営利法人 日本咀嚼学会 第19回学術大会 企業 申込書				
貴社名				
ご担当部署			ご担当者名	
連絡先住所	Ŧ			
TEL			FAX	
E-mail				
申込区分	*該当□欄にチェック印 (レ)を記入して下さい。			
□ 商品風	吴 示	示()コマ希望		
□ 抄録∮	集広告	*第1希望の場所に○を付けて下さい。 後付以外の場合はご希望に添えかねる場合がございますので、 必ず第2・第3希望をご記入下さい。 第1希望 (表2・表3・表4・後付) 第2希望 (表2・表3・表4・後付) 第3希望 (表2・表3・表4・後付) *種類 (カラー モノクロ) *広告原稿について (何れかを○でお囲み下さい) (返却希望 返却不要)		
□Wel) 広告	()箇所希望	
□ 学会協	岛 養広告	()口、協賛します。		
□ 市民	フォーラム協賛	()口、協賛)	します。
通信欄				